



広重版画より 三島 朝霧

第2399回例会

2024.9.10.3晴

司会 柴崎恵子君

国歌斉唱 四つのテスト

ロータリーソング 「奉仕の理想」
指揮 栗原達治君

会長挨拶

会長 鈴木正二君

先日来年3月の国際奉仕委員会の中学生交換研修事業「今回は3月23日(日)~29日(土)の派遣」についての会合に、会長幹事として呼ばれ出席しました。ホームステイを受けたこともあるのである程度分かっているかなと思っていたら9割は知らないことでした。まず派遣中学生の推薦依頼を三島市・清水町にお願いするのですが、その時パスポートの取得或は有効期間の確認をお願いするとスムーズにいきます。2回ほど中学生にオリエンテーションをし、その時名刺の数は200枚以上用意とか、ちょっとしたお土産を準備すると良いとか細かいことがいっぱいあるようでした。書式とか要点は引継ぎ項目にあるようですが、苗栗RCとの情報のやり取りや、中学生やホームステイ先の紹介書類の作成とかは、遠藤正幸名誉会員にかなりおんぶにだっこだったことも明らかになってきました。それとコロナでのプランクによっていろいろな影響が出そうです。国際的であり部外者を入れての当会最大の行事であるので、いろいろなことをクリアして進める必要があります。皆さんも関心を持っていただいでご協力をお願いします。3月例会でチャレンジテーマの発表会、4月例会で報告会となります。

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修出席率
前々回	42/51	82.35%	44/51	86.27%
今回	42/51	82.35%	会員総数	53名

欠席者 赤池君、秋山君、勝俣君、須田君、諏訪部君、千葉君、藤江君、町野君、森藤君

おめでとう

会員誕生日 遠藤(真)君、窪田君
入会記念日 鈴木(郁)君、関本(照)君、
矢野君、窪田君(15年)

幹事報告

幹事 加藤憲勝君

1. 本日の例会 卓話栗原康浩君です。よろしくお願ひします。
2. 町野暉さんを国際奉仕委員会に編入することについて、理事会で承認されましたことをご報告します。
3. 見晴しフェスティバルについて 今年度も園関係者のみでの開催が決定しています。昨年同様、飲料の寄付をさせていただくことになりました。
4. クラブ行動計画推進リーダー専任について、地区から要請がありました。3年任期です。
5. 山梨第3グループ・市川大門RCの名称が峽南(きょうなん)RCになりました。
6. 次回例会は例会場変更、三島プラザホテルとなります。酒田東RC歓迎例会を開催します。出欠は本日までです。よろしくお願ひします。

インターネットの仕事とAIについて

栗原康浩君

1, 前回は、自己紹介という事で経歴を話しました。今回は、もう少し今の会社について。父の代にいとこ会というものがあつて、その中に歴史の先生がいて、20年くらいにまとめた冊子をつくってまして、それをもとにすると元々は、本家菩提寺が光安寺(日ノ出町)1818年(文化15年)没 赤橋左衛門、徳川家斉の時代 赤橋の由来? 創業の栗原牛太郎が油、鶏卵、こんにゃく、甥っ子の順吉がこんにゃく屋と卵やを引き継いだ。芝町にあった本家は今のエリザベス靴店?のあたり。(通りに面していた)その長男(確執があつた?)前回は話したかと思いますが、覚太郎が広小路駅前に「栗原洋酒食料品店」→昭和30年に閉店 三男、祖父忠三郎がこんにゃく部門を引き継ぎ、泉町(すがお八百屋の裏)に工場と住居を設ける 今は両親の自宅になっています。ところてん製造工場は、四季の店中野、スナック薫のあるビルにあつた。

昭和23年 株式会社へ 以前は一つの市町村に1~3くらいのこんにゃく屋があつて、みなが儲かっていた(と思われる)この辺では、沼津の佐藤商事、小野久、函南に増汐、裾野、熱海、御殿場、一流通がよくなり、関東の大手の同業、大手の小売店と共にやってくる。地元小売店が衰退 ヤオハン、キミサワ、商店がなくなる 周りのこんにゃく屋も衰退(50近くあつたこんにゃく屋→15年くらい前には10軒出まじに その後組合自体も解散)

現在、東部で2社、中部で4社、西部で3社? 卸売りが激減。5年くらい旧態の形の営業を続ける 御用聞きのような仕事だった。2000年に楽天出店 楽天市場との出会い キッカケは新聞の三木谷さんの記事と同業者 盛田屋さんが出店していた まったく売れない半年間 HTMLの書き方から習得 当時は全部自分で作っていた。楽天はインターネットでの通販小売業の売り方教えてくれた 広告を5万(お中元)から。通販では新規顧客の獲得とリピート率がカギを握ると知る。ところてんブーム 2005年 突如起こつたところてんブームです。堺正章のあるある大事典で「ところてんがダイエットに効くと放送されると、翌日以降、スーパーの棚からところてんが消え、ネットショップにも信じられない量の注文が寄せられました。1カ月の売上げが始めて1000万を超える。しかし、こんなブームがいつまでも続かずがなくなる。その後は値下げしても売れず、倒産する企業も相次ぎました。ところてんが売れなくなると、伊豆産の天草の価格は暴落。当然、海女さんも漁に出なくなりました。天草は多年生の海藻で、毎年取らないと衰退してしまいます。まさに伊豆ところてんの危機でした。ブームの後、あつという間に売上げも下がり、低空飛行を続けますが、そんなに売れる商品でもともとないのと、同業者が高齢な会社も多く、競合が出てこなかったというのよかつたのかもしれません。とはいえ、こんにゃくのダイエット効果もその頃から言われていて、乾燥のこんにゃく米を発見。生タイプの粒こんにゃくと言われるものはあつたので、乾燥したらできないのかな?という思いもあつた。当時は自社ではできなかった(今もできてませんが、試行錯誤中)日本のこんにゃく芋とインドネシアのこんにゃく芋は少し種類が違って、匂いの問題もある

2008年 ネットで探しまくって、乾燥こんにゃくの取扱店を見つける アンビコ社、石井さんの話を聞きすぐにインドネシアに行く。創業の石井正治 日本兵としてインドネシアに行き、そこで終戦を迎える。現地的女性と結婚し残留することに決める。

インドネシアの独立戦争で残留日本人は義勇軍を先導し、オランダ軍と戦う。「南へ」という本も書いています。現在はその孫のジョアンさんが会社運営していますが、日本の早稲田に通っていたので日本語も達者なのです。元々は白滝の乾燥を作っていたのですが、粒タイプの餡でコーティングしたものも作っていたのですが、全く売れない。→コーティングしないものをつくったばかりだった。→これはダイエット用としていいのでは?と販売開始。最初は5ケース単位ほどで細々つり、徐々に増えて、現在はハーフコンテナで年3回ほど輸入。ただ、売れると真似するところもやはり出てきて、今は価格競争が発生。最近、手を加えた新商品などを発売。

その少し後、実店舗 地域貢献 2005年工場売店を インターネットである程度売れるようになると、工場に買いに来る人がちよこちよこ出てくる。対応する為。

2011 Amazonが本以外を販売開始 出店 出品がちなか。

2019 三島広小路店をオープン 地元で売っていない。銀月があつた事を思い出す。家が倒れていた。もちろん売上げ大事ですが、地元の方にも知ってもらいたい、利用してもらいたい。という思いから。

現在、売上げ的には楽天、Amazon日本、Yahoo!、自社サイト、Amazonアメリカ、LINEギフト、特にAmazon.comは、JETROのかたが手伝ってくれるというのもあり始めるが、実際はぜんぜん。。メールのみ。アメリカの保険局の登録が大変。だがその反面、競合がそれほどないので賞味期限の長いものから始めている。どちらかというと競合は中国の会社。ただ、まだ赤字。現状こんなところでは。

そして、インターネットが始まったという大きな転換期が今来ている。それがAIといえるかも。

AIとはなにか? と言われても 人工知能 最近ではsakanaAIが話題ですが、なんのこっちゃと。やはり身近なAIはchatGPTで、情報検索や文章作成、翻訳、教育、趣味など多岐にわたって使えます。アプリでもありますのでまだ入れたない方はおすすめ。偽のアプリもあるので間違わないように。どんなことに使えるのか? というよりも、既にAIが入っているものも多く、特にインターネットに関してはAIがないと成り立っていない世界になっています。では、自主的にAIを使えるchatGPTはどんなことに使うのか? レシピ、メール内容。文章作成などが最も簡単、クックパッドよりなるかも

●自分はどうなことを聞く?

お客様レビュー返信やっている(やってみよう)

仕事は、PC版(有料)でchatGPTを使うことが多いです。

例:・会社案内を400文字以内で作ってください。

・会社概要を3分で話せるように作ってください

・例えばエクセルなどで関数忘れては知らなくてもすぐ教えてください。

・インターネットで活用、キーワードを見つけられる。

・ホームページ作成のHTMLタグという言語も勝手に書いてくれます。

ChatGPT 普段の使い道

●実際に聞いたもの 例

・Iphoneの電池マークが黄色いくなったのはなぜ?

・古いiphoneのappleIDの変更方法を教えてください

・ワインをもらいましたが家にワインオープナーがない

・頭痛薬飲んだ後でもお酒飲んでいい?

・冷凍庫を持っています。最近、霜取り機能が頻繁に起きてしまいます。これはなぜ?

などなど、最近では会話もスムーズなのでぜひ、chatGPTダウンロードして試してみてください。

注意:偽のアプリがあるので騙されないように。

(週報担当:前田(博)・小塚)